

NPO やすらぎの郷いいの

安心して住み続けられるまちをつくりたい!



アタックNO.1!

家庭バレーボールの目的は、運動不足解消、健康維持、友達作り、地域間の交流です。初心者にも簡単に馴染めるレクリエーションスポーツなのです。体を動かし、汗をかいて、練習や試合後の仲間達との談笑、なんともいえない爽快感があります。

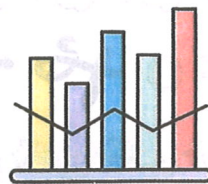
ここに掲載させていただいた事、感謝します。これを機に興味を持った方々が増え、仲間を増やせたらと思っています。幅広い年齢のママさん達が毎週金曜日、飯野中学校体育館で活動しています。試合もあります。一緒にバレーボールしませんか？

飯野家庭バレーボール部 鈴木 富士子

令和6年度の事業状況（R6/12までの累計）

令和6年度における訪問介護・総合事業は、利用者が亡くなったり、施設入所等の理由による利用回数の大幅減少により収入総額も減少しました。予算段階で1割の減少を見込んでいたものの、予算を上回る減少となりました。かつ、介護報酬の引き下げも影響しています。

他方、居宅介護支援は、常勤職員の稼働率の上昇などにより、令和5年度より、利用回数・収入と



も増加しました。

生活支援は、有償ボランティアの高齢化や大口利用者の減少などから、前年度よりも減少しました。

今年度決算においても、この傾向が続く見通しです。

	訪問介護・総合事業計		居宅介護支援・認定調査事業		生活支援活動事業	
	利用回数	収入	利用回数	収入	利用回数	収入
R6年度	4,504	14,006	674	8,029	48	264
R5年度	5,258	17,367	622	7,393	59	289
増減	△754	△3,361	52	636	△11	△25
増減率	△14.3%	△19.4%	8.4%	8.6%	△18.6%	△8.7%

5年ぶり、新春交歓会開かれました！



2/15（土）に、えびすや2階で‘やすらぎの郷いいの新春交歓会’が5年ぶりで開かれました。会員、賛助会員、ボランティア計23名が参加しコロナ禍を乗り越えて交

流できることを喜び合いました。熊田副理事長があいさつし、昨年一年の支援に対しての謝意と、巳年の今年、きびしい情勢ではあるが新たな挑戦や変化に柔軟に対応して地域の期待に応えられるよう努力していくと決意を述べ、引き続きの支援をお願いしました。また、斎藤事務局長から、今年度の当法人の活動状況についての報告がありました。

参加者一人ひとりが、自己紹介しながら一言二言三言・・・と思いを語り、和気あいあいと楽しく交流しました。

みんなの広場

今、介護の仕事から離れて

わたしは介護の仕事をして33年、婦人会会長を13年やってきました。

この冬、急に体を悪くし介護の方は退職せざるをえなくなりました。やっと今までを振り返る時間ができ、いろいろ思うことがあります。

介護の仕事は私にとっては、楽しいと思うことのほうが多かったです。介護されるご本人にとっては「排泄」が一番大変かな…と思いつながりながら仕事を続けてきました。簡単そうに見える衣服の着脱も、車イスの方や手足まひの方の場合は大変な作業でした。

コロナ禍では、送迎介助で車に乗る前に、体温を測ることになっていました。37.5℃以上ある場合はすぐにご家族に伝え、医療につなげてもらうこともありました。もちろんマスクはしていましたが、私自身2回も感染し、带状疱疹も発症してしまいました。続けてこられた理由は、自分にとっても勉強、プラスになることが多くあったからです。

“婦人会”のこともちょっと紹介させていただきます。今年が会が発足してから77周年になります。春は桜まつり、夏は皆さまと楽しい流し踊り、秋は町を挙げての祭り、最近ではUFOでの町おこし

(X)



のお手伝いをやってきました。会としてどうしたら、皆様と仲良くできるかを考えてやっています。

震災の大変な時は、飯野町体育館に避難者を受け入れ炊き出しをしました。飯館村の方々やICU（国際基督教大学）の学生ボランティアさん達との交流も、行ってきました。婦人会という組織の中で、顔も体型も違う、性格も違う人と人が関わるといことが、私を成長させてくれました。一生の勉強の場所、また話し合いながら楽しい時間も作れる場所として、重要な意味を持っています。

なんでもそうです。自分が楽しくなければ皆さんも楽しくないのです。できることは何でも進んでやり、町のためにも役立たせてやっていきたいと思っています。会員募集中です！

〈飯野町婦人会会長 賛助会員
木村 三二子〉



健康な地域作りのお手伝い

ぷらんとん薬局いいのは2022年12月にいいの診療所の敷地内に開局した小さな薬局です。当初は新しい場所でのスタートで不安いっぱいでしたが、地域の方々の温かい優しい人柄に力をいただき今こうして3年目に突入することができました。

去年は、飯野町や川俣町の多くの事業所の方々と合同勉強会を開催しました。他にも通所リハビリテーションいいのやサロン、班



バスボム（入浴剤）作り体験

会員・賛助会員

ボランティア募集

NPO やすらぎの郷いいの

福島市飯野町字前川16

TEL 024-563-4804

ホームページ <http://yasuraginosatoiino.jp/>



会、出前講座、婦人会などいろいろな所でお話をする機会をたくさんいただきました。参加して下さった方々の笑顔が嬉しくこのようなご縁にとっても感謝しています。

今後は、地域の皆様と一緒に健康に役立つ、身体も心も元気になれるような健康講座を定期的で開催していこうと考えています。顔が見える薬局として薬のことはもちろん、薬のことだけでなく気軽に立ち寄れて相談でき、みんなが笑顔になれる場所として、健康な地域作りのお手伝いできれば嬉しいです。

〈ぷらんとん薬局いいの
佐藤 美幸〉

一口一言

今年は60年に1度巡ってくる乙巳（きのと・み）の年です。発展と再生を意味し、努力が実を結ぶ勢いのある成長の年と言われています。努力を怠らず、当法人も私個人も進化できればいいなと思います。

(K)